

INON

イノン L 型光 D ケーブル SS・フラッシュ W60 セット 遮光シール付き

イノン製品のお買い上げ有難う御座います。

イノン L 型光 D ケーブル SS・フラッシュセットは、マリンスノー現象、及びゴースト/フレアの発生を有効に抑制する、「遮光シール」を採用した、対応するデジタルカメラハウジングと弊社デジタルカメラ対応ストロボとを接続する光接続ケーブルです。

本フラッシュ W60 セットは、富士フィルム社のデジタルカメラ用純正防水プロテクター「WP-XQ1」のアクセサリ取付部に、弊社「シューベースセット」でストロボ取り付けを行うシステム専用となります。

製品の主な特徴

- 光ファイバーを用いた「光 D ケーブル接続」により、従来のワイヤスレーブ接続に比べ、水面直下や逆光といった外光の多い条件下でも、より確実にスレーブ発光を可能としています。
- 「遮光シール」を採用して、「光 D ケーブル接続」の確実性を維持しつつ、カメラ内蔵フラッシュによるマリンスノー現象を軽減することが可能です。
- ストロボとの接続に使用する「L 型光 D ケーブル」類を 2 本まで固定可能な為、2 灯システムにも容易に対応可能です。

製品内訳	・	L 型光 D ケーブル SS ①	× 1
	・	光ファイバー用・2 穴ゴムフラッシュ ②	× 1
	・	ミラーシール ③	× 4
	・	W60 遮光シール ④	× 2
	・	使用説明書(本書)	× 1

②



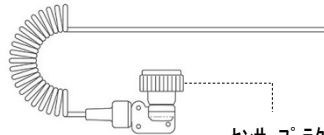
③



④



①



センサープラグ・ワイヤス対応

対応カメラハウジング : 富士フィルム WP-XQ1
(2018 年 5 月現在)

接続対応ストロボ : **L 型光 D ケーブルをそのまま、取付け可能な機種(ワイヤス対応、ストロボ)**

(2018 年 5 月現在)

- ・ イノン Z-330、S-2000、Z-240【Type4】、D-2000【Type4】

L 型光 D ケーブルのセンサープラグを、「センサープラグ・ワイヤス非対応」(別売)へ交換する必要がある機種(ワイヤス非対応、ストロボ) (※)

- ・ イノン Z-240【Type3/Type2/Type1】、D-2000【Type3/Type2/Type1】
D-2000W、D-2000Wn、D-2000S、D-180、D-180S、Z-220F、Z-220、Z-220S
- ・ イノン TTL 調光センサー Z + イノン Z-22
- ・ イノン TTL 調光センサー SB + 対応する TTL オートストロボ
- ・ イノン TTL 調光センサー YS + 対応する TTL オートストロボ
- ・ イノン フォーカスライトコントローラー + イノン Z-220F/Z-220S/Z-220/Z-22



**「センサープラグ・ワイヤス非対応」
【別売】**

(※) 交換方法に付いては、「センサープラグ・ワイヤス非対応」付属の「ストロボ側 L 型コネクタ仕様変更手順書」をご参照の上、センサープラグの交換を行ってからご使用下さい。

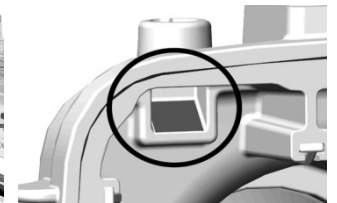
取り付け方法 : **W60 遮光シールを防水プロテクターに装着します**

2 種類の遮光シールを、右画像を参照頂き、防水プロテクターの形状に合わせて貼り付けて下さい。カメラ内蔵フラッシュを発光させた際に、内蔵フラッシュの閃光が被写体に直接当たらず、遮光される事を確認して下さい。



・ **ミラーシールを取り付けます**

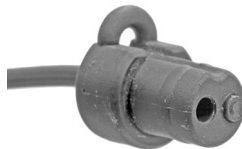
防水プロテクター付属の取扱説明書に従い、防水プロテクターを開けた状態で、右画像で示した“ミラーシール貼付部”に、付属のミラーシールを 1 枚貼り付けます。



(取り付け方法続き)

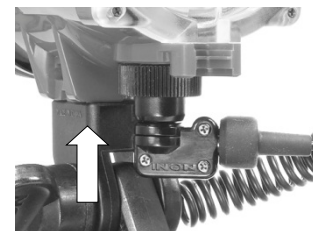
・ **L 型光 D ケーブル SS を取り付けます**

L 型光 D ケーブル SS の“光ファイバー断端”を、「光ファイバー用・2 穴ゴムフック」に差し込んだ後、右画像で示した、防水フロッタの“光ファイバーケーブル差込口”に取り付けます。脱落しない様、奥まで確実に取り付けを行って下さい。



この際、カメラの内蔵フラッシュの光が確実に伝わる様、L 型光 D ケーブル SS の“光ファイバー断端”を、「光ファイバー用・2 穴ゴムフック」からわずかに(0.5mm 程度)突き出させます。L 型光 D ケーブル類は、1 つの「光ファイバー用・2 穴ゴムフック」に、1 本のみでも 2 本同時でも、どちらでも固定する事が可能です。

L 型光 D ケーブル SS の“光ファイバー断端”側の取り付けが終了した後、“黒プラスチック側端[ストロ側コネクタ]”を、ストロ側の“スレーブセンサー”部(S-2000/Z-240/D-2000 シリーズ/D-180 シリーズ)/“調光センサー”部(Z-220F、Z-220S、Z-220)へ直接ねじ込み、外部ストロ側に固定します。各ストロへの固定方法につきましては、各ストロ付属の使用説明書をご確認下さい。



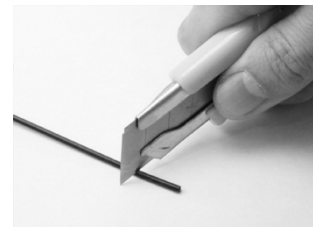
強く締め過ぎると、各コネクタ、或いは各ストロの接続部が破損する可能性がありますので、ご注意ください。

使用上の注意

- ・ L 型光 D ケーブル SS は超耐久仕様(最小曲げ半径 2mm)となっておりますが、それ以上曲げたり、強い刺激が加わったりすると、内部で折れる可能性があります。また、長時間曲げたままにすると形状が記憶されてしまいます。正常に信号が伝わなくなりましたら、オプションの「交換用光ファイバー・L 型光 D ケーブル SS 用」と交換して下さい。
- ・ L 型光 D ケーブル SS をハウジングやストロに接続した状態で、ケーブルを持ってそれらを持ち運ぶなどすると、光ファイバーが L 型コネクタから外れたり、ストロ/L 型コネクタ/光ファイバー等が破損する恐れがあります。このような扱いは避けて下さい。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いた後、エタノール等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。
- ・ 特に“光ファイバー断端面、及び“黒プラスチック側端[ストロ側コネクタ]”内側の光ファイバー断面は丁寧に洗い、塩分を良く落して下さい。各面に傷が付いたり、塩分が残留して曇ってしまったりと、信号がうまく伝わらなくなる場合があります。”
- ・ 上述の理由等で信号が伝わり難くなった場合や、ケーブルを短くして使用するには、必要に応じて光ファイバーを切る事が出来ます(L 型コネクタ側の光ファイバーを切断する場合は、弊社ホームページの『TOP > テクニカルガイド > L 型光ケーブル分解組立』にて公開しております『L 型コネクタ仕様変更手順書』をご参照下さい)。光ファイバーの切断には、ハシリやカッターナイフ等、鋭利な刃物を使って下さい。光ファイバーの切断面に凹凸が出来ると、光信号が伝わり難くなります。切断前の状態よりも断面の凹凸が酷くなった場合や、切断後に信号が伝わり難くなった場合は、切断作業をやり直して下さい。



各作業等を行うに
当たって

- ・ 本書で説明を行っている「各作業」等は、防水フロッタの製造元である富士フィルムが関知している物ではありません。「各作業」等についてのご質問、お問合せ等は、決して富士フィルムに行わないで下さい。また、同様の理由により、「各作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・ 「各作業」等を行う事によって、防水フロッタの保障期間内であっても、富士フィルムの無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。予めご了承下さい。防水フロッタの保証条項詳細につきましては、防水フロッタ-付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって不具合(防水フロッタ本体、防水フロッタ-付属品、防水フロッタ-内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 万一、「各作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「各作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

オプションについて

- ・ L 型光 D ケーブル SS ￥5,200-(税抜)
製品内訳画像中の①、及び⑤です。対応するストロボ 2 台を接続する際、追加が必要となります。
- ・ 交換用光ファイバー・L 型光 D ケーブル SS 用 ￥3,000-(税抜)
製品内訳画像中の、①からストロボ 取付用のコネクタを除いた物です。
- ・ 遮光シール 光 D ケーブル・ブッシュ W60 セット用 ￥500-(税抜)
製品内訳画像中の④です。
- ・ 光ファイバー用・2 穴コームブッシュ ￥160-(税抜)
製品内訳図中の②です。
- ・ ミラーシール (4 枚セット) ￥400-(税抜)
製品内訳画像中の③です。
- ・ ストロボ側 L 型コネクタキット (ワイヤレス対応) [保守部品] ￥2,500-(税抜)
製品内訳図中の、①から光ファイバーを除いた、コネクタユニットの交換キットです。
- ・ センサーラック・ワイヤレス対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
本製品に標準装備されている、ワイヤレス “対応” ストロボ用のセンサーラックです。
- ・ センサーラック・ワイヤレス非対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
ワイヤレス “非対応” ストロボ用のセンサーラックです。本製品を、ワイヤレス “非対応” ストロボ (本書内「接続対応ストロボ」の項参照) に使用する場合に、本製品のセンサーラック・ワイヤレス対応と交換します。

